



# さんだイイズメンズクラブ

さんだイイズメンズクラブ

〒669-1512

三田市高次 2-11-16

安行英文

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

No.29-2 August 2021

会長主題:『意識を喚起し、進んで行動を』 「Create Awareness Take Action」

国際主題:『世界とともにワイズメン』

“Y's Men with the World”

『愛と尊厳で世界を癒そう』

アジア主題『100年を越えて変革しよう』

“Make a difference beyond the 100th”

西日本区主題:『羽ばたこう』

六甲部主題: 寄り添い、分かち合い～『三方よしで、みんな笑顔』

Snuggle up and share with you

～”Smile on each side”～

会長: 安行 英文  
副会長: 竹内 一夫  
書記: 松本 美耶子  
会計: 安行 暁子  
会計監査: 竹内 路子  
担当主事: 齊藤 靖  
ブリテン: 松本 文男

## 8月の例会

◆8月例会 8月24日(火) 18:30～  
(納涼例会) 興聖寺

ドライバー 竹内 一夫

協議

- ① 六甲部部報について
- ② オータムコンサートについて
- ③ 今後の行事について
- ④ その他

報告

会長 YMCA

誕生日のお祝い

## 今後の予定

◆9月第1例会 9月8日(水)  
安行邸 19:00～

◆9月第2例会 9月22日(水)  
安行邸 19:00～

◆9月25日(土) 六甲部部会

7月のデータ(在籍者 8名)  
出席 メン7名 出席率 87.5%  
ニコニコファンド 1000円

累計 34380円

## 今月の聖句

「憐れみ深い人々は、幸いである。その人たちは憐れみを受ける。」

(マタイによる福音書 5章7節)

♥ 誕生日おめでとうございます。♥

8月22日 安行 暁子メン

## 2021年7月第1例会報告

日 時 7月15日(木)  
9:00～14:40

丹波篠山市吉住 黒枝豆の畑の除草  
出席者:安行英文、竹内一夫・路子  
松本文男・美耶子、齊藤 靖

早朝の雨により中止の連絡がありましたが、現地は降っていないということで行くことになり安行邸に集合。2台の車に分乗して9時出発しました。

途中青空も見えだし、丹波路を楽しみながら、10時過ぎ到着。畑を貸してくださる 西楽寺の藤田住職の案内でまずは一つ目の畑へ。軽トラに乗せていただいた路子メンと美耶子メンは大はしゃぎ！



畑では、除草も兼ねた畑の土起しという作業を教えていただき取り組みましたが、慣れない作業はなかなかかどらずで大変でしたが、応援に駆けつけてくださった住職の知人のお二人のお蔭もあり、何とかクリア。

続いてお寺前の二つ目の畑に戻り、同じ作業を行いました。さすがにへばり気味でしたが、この作業を丁寧にする事で豆の味がぐんと上がるというお話を伺い、頑張りました。

昼ご飯は、住職ご紹介の近くのレストランで、おいしいカレーライスの日替わりランチを皆でいただき、満足して帰路に着き、15時には帰宅しました。

10月の収穫が楽しみです、二つの畑で2反はあるとかで、その広さに驚くとともに、収穫作業をどうするかが課題です。

お疲れさまでした！ (松本美耶子)

## 7月第2例会報告

日 時:7月28日(水)19:00～20:40  
会 場:興聖寺

出席者:安行英文・暁子、竹内一夫・路子  
松本文男・美耶子、齊藤 靖  
ドライバー 安行英文会長

協議に入る前に、安行英文前六甲部部長より六甲部担当クラブとしてのメンバーの協力に感謝が述べられた。また竹内会計より六甲部のHP料の説明があった。

### 〈協議事項〉

- ① 秋のコンサートについて  
11月3日(水・祝)
    - ・フラワータウン市民センターホール  
12:00～14:30 まで予約
    - ・森 理菜さんのピアノと、西田扶佐さんのキーボード
    - ・ピアノ調律を行う
    - ・開場は13時30分、開演は14時
    - ・演奏内容はお二人で決めていただく
      - ・出演料はチャリティの主旨をご理解いただき、提示のものをご了承いただく
      - ・チケット代は1,000円、小学生以下は無料
      - ・チラシは9月の部会に間に合うように作成する
  - ② 部報について
    - ・評議会の構成メンバーが会員全員になっている現在、主査・クラブ会長報告は評議会資料に掲載され、その資料は会員全メンバーに配布され議決されているので、部報に載せなくてもいいのではと考え、現況下の部報の意義について話し合われた。結果、部長挨拶・卓話と評議会報告に記載されていない事業活動を追記した簡単なものにする事になった。
    - ・8月中に編集し、9月の部会に発行する。
- ### 〈報告〉
- ・ロースター記載のさんだクラブ役割の確認
  - ・黒枝豆収穫は10月15日～25日  
人手の確保を考える
  - ・もりもりフェスタ。かるがも園夏祭りは中止
  - ・西日本区からの配信については、会長がクラ

- ブ員に送る
- ・国際の定款が変更予定
  - ・安行暁子会計から会計の報告
  - ・交流事業としてローンボールを予定  
9/12 9:30~13:00 神戸「しあわせの村」
  - ・YMCAより学生生活支援報告書 Vol.12 配布と説明

- ・大野智恵部長より提案のさんだクラブ主催の8クラブ納涼会開催の申し入れは受けない方向
- ・2021年度書面第1回評議会の議決用紙回収

※次回例会は8月24日18:30より興聖寺

## 今月の聖句

憐れみ深い人々は、幸いである。その人たちは憐れみを受ける。」  
(マタイによる福音書 5章7節)

今月の聖句はイエスによる「山上の説教」の中のひとつです。この教え全体を通してイエスは、繰り返し「〇〇な人は幸いである」と言っています。そしてその最後には「喜びなさい、大いに喜びなさい」とあります。神を信じて生きることは喜びに生きることだということです。しかし、イエスがここで語っているのは、喜びや幸いを得るための具体的な方法ではありません。こういうふうになれば、こういう者になればあなたは幸いになれるのだと言っているのではないのです。この言葉を原文で読むと「幸いである、～な人々は」となり「幸いだ」という宣言が文頭に来ていることがわかります。つまりイエスはまず「あなたは幸いだ」と宣言したのです。この話を聴いていた人々は、弟子たちも含めて皆、名もなき市井の人々、この世の中で弱く小さくされ、片隅に追いやられていると言えるような人々でした。この世の無常とか、人間の惨めさということをも身をもって知っており、それゆえに神の救いを切望している人々だったと言えます。そんな人々のことを、イエスは幸いであると宣言したのです。それは、それらの人々こそ本当に神を知る者であり、神と出会う者であり、神に生きる者、神なしには生きられないことを知っている人々だったからです。

神なしには生きられないことを知るということは、自らを謙らせます。そして、その自分に神の深い憐れみがあることを知ります。それが自らをも憐れみ深い者にさせてくれるのです。そしてまた、「憐れみ深い人々は、幸いである。その人たちは憐れみを受ける。」ということ、それは、「祈り」にも通じるものです。誰かのために祈った祈りは、自分もまた誰かから祈られているのだという希望につながります。世の中が今、このような状況にあるからこそ、より一層、私たちは、そんな神の憐れみの思いに生きる者同士でありたいと思います。

摂津三田教会 牧師 西脇 正之